

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(2・3月)

- ・ 調査期間 平成21年3月13日から3月31日
- ・ 調査対象 当所会員事業所 199社
回収数 130社 65.3%
- ・ 調査項目 2・3月の業況・売上・採算等についての状況
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30% - 10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がりを意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転) - (悪化)

売上:(増加) - (減少) 仕入単価:(下落) - (上昇)

従業員:(不足) - (過剰)

2・3月期のポイント

業況DIは過去5年間で最悪値を記録した前期とほぼ同水準も、仕入単価DIは4期連続の改善。

2・3月の状況を見ると、全産業合計の業況DIは前期(12・1月期)水準(68.9ポイント)から3.4ポイント悪化の72.3ポイント(前年同期比25.1ポイント悪化)で、過去5年間の最悪値であった前期とほぼ同水準であった。売上DIは60.8ポイントで前期に比べて2.3ポイント悪化(前年同期比36.5ポイント悪化)、採算DIは66.9ポイントで、前期に比べて5.4ポイント悪化(前年同期比17.6ポイント悪化)した。

全産業合計の仕入単価DIの推移では、前期(12・1月期)の19.3ポイントから16.9ポイントで2.4ポイント改善し、4期連続の改善となった。

しかし、全産業合計の業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来89期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来87期連続となっている。

産業別に見ると、

製造業の業況DIは、78.4ポイントで前期に比べてマイナス幅が10.0ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が46.0ポイントと大幅に悪化した。業種別でみると食品は70.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が15.5ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が36.7ポイント悪化している。工業製品は71.4ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が71.4ポイントと大幅に悪化している。宝飾は81.8ポイントで前期と比較するとマイナス幅が11.8ポイント悪化し、前年同期と比較しても48.5ポイントと大幅に悪化している。食品からは、原材料高は一段落したものの、消費が低迷しているため、低価格の商品へ需要がシフトしている傾向があるとの声があり、工業製品からは業況が厳しいことには変わらないが、メーカーの在庫調整が進んだことにより、向こう3カ月は若干の上向き見通しであるが、その後の市況については不透明との声が聞かれる。

建設業の業況DIは、72.0ポイントで前期に比べてマイナス幅が18.2ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が2.3ポイント悪化している。業種別でみると建築は50.0ポイントで前期と比較すると12.5ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が16.7ポイント改善している。また、土木は66.7ポイントで前期と比較すると同水準であるが、前年同期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント悪化している。鉄鋼では85.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が39.0ポイント悪化し、前年同期と比較しても10.7ポイント悪化している。鉄鋼からは仕事もなく、見積もりもない状況で、現状では会社運営も厳しい状況でリストラと工場閉鎖が進んでいるとの声が聞かれる。

卸売業の業況DIは、83.3ポイントで前期に比べマイナス幅が5.5ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が27.3ポイント悪化している。業種別では、食品は83.3ポイントで前期と比較すると同水準であるが、前年同期と比較すると16.6ポイント悪化している。その他は87.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が25.0ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が50.0ポイントと大幅に悪化している。その他の業種からは、仕入価格の値下げは進んでいるものの、市況全体の落ち込みや安値競争により先行き不安との声が聞かれる。

小売業の業況DIは、60.0ポイントで前期に比べマイナス幅が11.9ポイント改善したものの、前年同期と比較すると20.0ポイント悪化している。業種別では、大型店は50.0ポイントで前期と比較すると同水準であるが、前年同期と比較するとマイナス幅が50.0ポイントと大幅に悪化している。食品は66.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が23.8ポイント悪化し、前年同期と比較しても46.7ポイントと大幅に悪化している。大型店からは、婦人衣料の苦戦や季節商品ギフトの商戦も低調であったとの声が聞かれ、その他の業種は客数も少なく、お買い上げ金額も少ないので、悪い状態が続いているとの声が聞かれる。

サービス業の業況DIは、70.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が6.2ポイント改善したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が33.6ポイント悪化している。業種別にみると、ホテル・旅館は83.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が5.5ポイント悪化し、前年同期と比較しても58.3ポイントと大幅に悪化している。観光は50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント改善したものの、前年同期と比較すると21.4ポイント悪化している。飲食では83.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.6ポイント悪化し、前年同期と比較しても26.2ポイント悪化している。ホテル・旅館からは受験前日には例年通り賑わいを見せたので、今後の信玄公祭りや、ゴールデンウィークに期待する声が聞かれ、観光からも春の観光シーズンによる集客や身延山久遠寺五重塔再建による参拝者の増加に期待をする声が聞かれる。飲食からは客単価が伸びずに、売上高、採算面でも悪化、徐々に外食の機会が減っているように感じるとの声が聞かれる。

全産業合計の業況DIの向こう三ヶ月の先行き見通しは61.5ポイントと前期(12・1月期)の65.2ポイントとほぼ同水準となった。仕入単価は下降傾向であるが、景気の後退により消費の低迷が続き、採算面でも厳しい状況であり、先行きに不安を感じるとの声が聞かれる。

景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振

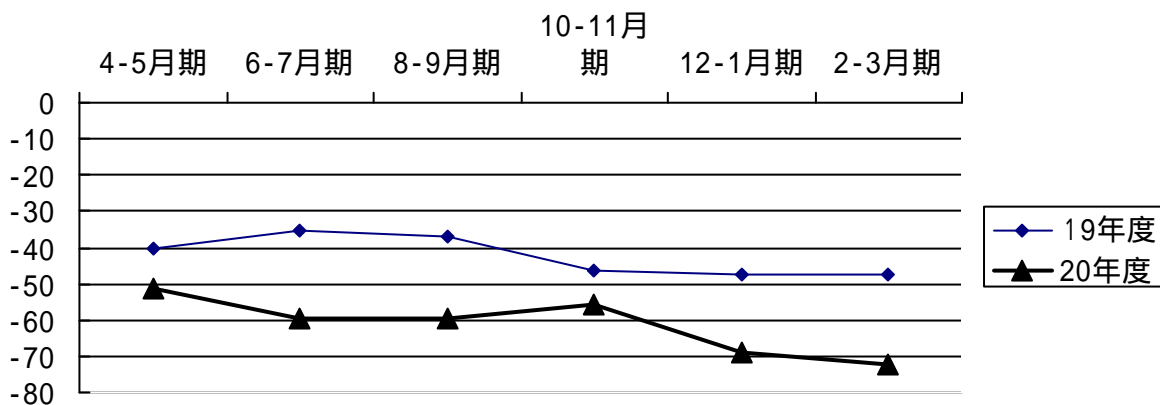
(5.0 DI) (2.5 DI < 5.0) (0 DI < 2.5) (2.5 DI < 0) (DI < -2.5)

2・3月期

	全産業		製造業		卸売業		建設業		小売業		サービス業	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	72.3	61.5	78.4	64.9	83.3	61.1	72.0	72.0	60.0	43.3	70.0	70.0
売上	60.8	46.9	59.5	45.9	72.2	33.3	60.0	64.0	53.3	46.7	65.0	40.0
採算	66.9	48.5	64.9	35.1	77.8	44.4	72.0	76.0	60.0	43.3	65.0	50.0
仕入単価	16.9	4.6	32.4	0.0	5.6	27.8	4.0	16.0	16.7	10.0	25.0	10.0
従業員	12.3	20.8	29.7	32.4	0.0	22.2	8.0	16.0	3.3	6.7	20.0	25.0
金融の貸出し	13.1	14.6	18.9	16.2	5.6	11.1	20.0	20.0	3.3	0.0	25.0	30.0

業況DIの推移(前年同期比)

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(19年度)	-40.4	-35.2	-37.0	-46.6	-47.3	-47.2
業況(20年度)	-51.1	-59.7	-59.4	-55.9	-68.9	-72.3



景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0)(0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0)(DI < 2 5)

製造業

	製 造 業		食 品		家 具		工 業 製 品		宝 飾		織 維	
	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し
業況	78.4	64.9	70.0	60.0	100	100	71.4	28.6	81.8	63.6	83.3	100
売上	59.5	45.9	50.0	50.0	100	100	71.4	0.0	81.8	36.4	0.0	83.3
採算	64.9	35.1	70.0	20.0	100	100	71.4	0.0	72.7	27.3	16.7	83.3
仕入 単価	32.4	0.0	30.0	30.0	66.7	33.3	28.6	28.6	36.4	27.3	16.7	16.7
従業員	29.7	32.4	40.0	50.0	0.0	33.3	28.6	14.3	36.4	36.4	16.7	16.7
金融の 貸出し	18.9	16.2	0.0	10.0	33.3	33.3	14.3	0.0	36.4	27.3	16.7	16.7

建設業

	建 設 業		建 築		土 木		鉄 鋼	
	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し
業況	72.0	72.0	50.0	37.5	66.7	66.7	85.7	92.9
売上	60.0	64.0	12.5	37.5	100	33.3	78.6	85.7
採算	72.0	76.0	62.5	50.0	33.3	66.7	85.7	92.9
仕入 単価	4.0	16.0	25.0	25.0	33.3	0.0	14.3	42.9
従業員	8.0	16.0	12.5	12.5	33.3	66.7	14.3	21.4
金融の 貸出し	20.0	20.0	0.0	0.0	66.7	33.3	21.4	28.6

景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振
 (5.0 DI) (2.5 DI < 5.0) (0 DI < 2.5) (2.5 DI < 0) (DI < 2.5)

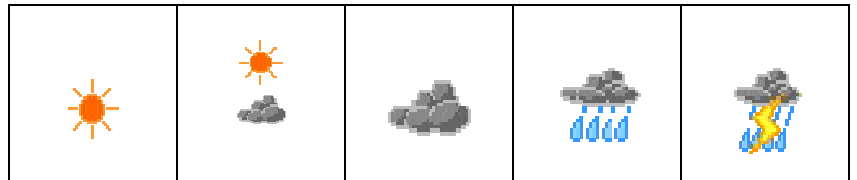
小売業

	小売業		大型店		食品		事務用品		日用品・趣味		家電	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	60.0	43.3	50.0	25.0	66.7	33.3	66.7	100	69.2	38.5	25.0	50.0
売上	53.3	46.7	100	75.0	33.3	0.0	66.7	100	61.5	46.2	0.0	50.0
採算	60.0	43.3	75.0	50.0	66.7	16.7	66.7	100	61.5	38.5	25.0	50.0
仕入単価	16.7	10.0	25.0	25.0	16.7	0.0	66.7	33.3	15.4	7.7	25.0	0.0
従業員	3.3	6.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
金融の貸出し	3.3	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	7.7	0.0	25.0	25.0

卸売業

	卸売業		食品		繊維		その他	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	83.3	61.1	83.3	66.7	75.0	75.0	87.5	50.0
売上	72.2	33.3	66.7	0.0	75.0	75.0	75.0	37.5
採算	77.8	44.4	66.7	16.7	75.0	75.0	87.5	50.0
仕入単価	5.6	27.8	0.0	50.0	0.0	0.0	12.5	25.0
従業員	0.0	22.2	0.0	33.3	0.0	25.0	0.0	12.5
金融の貸出し	5.6	11.1	16.7	16.7	0.0	25.0	0.0	0.0

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

サービス業

	サービス業		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	70.0	70.0	83.3	83.3	50.0	50.0	83.3	83.3
売上	65.0	40.0	66.7	83.3	37.5	12.5	100	66.7
採算	65.0	50.0	83.3	100	25.0	0.0	100	66.7
仕入 単価	25.0	10.0	33.3	33.3	12.5	37.5	66.7	50.0
従業員	20.0	25.0	50.0	50.0	0.0	12.5	16.7	16.7
金融の 貸出し	25.0	30.0	33.3	33.3	12.5	25.0	33.3	33.3